



公開講座

— 南無阿弥陀仏を訪ねませんか? —

日時

2023年5月13日(土)

時間

午後2時～4時 受付は30分前から

場所

富山別院 本堂

聴講料

500円

昨年に引き続き祖父江先生をお呼びしました！

今年は開会に富山教区合唱団の『コール菩提樹』による合唱があり、その後に節談説教をいただきます。

真宗門徒だけでなく広く一般の方にも参加いただきたい講座です！お忙しい時期ですが、みなさんの参加をお待ちしています。

節談説教

そぶえよしの

説教使 祖父江 佳乃 氏

(名古屋市 有隣寺住職)

プロフィール

1967年生まれ。祖父は説教使祖父江省念と仏教学者仲野良俊。愛知淑徳大学文学部国文学科を卒業後、ラジオ局アナウンサーを2年経験後、同朋大学仏教専修科卒業省念没後、悲しみのあまり説教から足を遠ざけていたが、2007年築地本願寺で行われた説教大会で多くの説教使と出あったことにより、祖父と同じ道を歩むことを決意。2008年に父照道が急逝し、3年間の代務住職を経て2011年有隣寺の住職となる。



※裏面に説教使からのコメントが掲載してあります。

説教 講題：「本願力にあいぬれば」

※説教使からコメント※

コロナという言葉が日常化した頃からでしょうか。「あれがしたい、こうなりたい」という希望が、「これをしてはいけません。こうならないようにしましょう」と、事をおこすのではなく、事が起きないようにと、毎日が抑圧され、抑制を強いられています。価値観というものが、その時によってガラリと変わることを目の当たりにし、何が本当で、何がまがいで、何を信用すればよいのか、情報過多によって私の心は不安に陥れられています。

本当に確かなものは、その時々によって左右されるものではありません。無常を生きる私だから時代に振り回されない確かな教えを聞いて行かなければと感じています。

コロナ禍において、何度も、何度も、親鸞様が善鸞様を義絶した翌年におときくださったこの御和讃を読み返しました。

『本願力にあひぬれば むなしくすぐるひとぞなき

功德の宝海みちみちて 煩惱の濁水隔てなし』(高僧和讃)

どんな時にあっても変わらない大事を皆さんとともにいただきたいと願っています。

有隣寺 祖父江佳乃

皆様へ新型コロナウイルス感染症感染予防のご協力について (お願い)

- ❖ 新型コロナウイルスを正しく理解し、感染予防の工夫を行いながら聴聞の場を開催します。
- ❖ 感染状況により、行事を中止させていただく場合があります。
- ❖ 入堂される方はマスク着用をお願いします。
- ❖ ご自宅で検温などを行っていただき、発熱や体調が優れない場合はご参詣をお控えください。

富山別院のおもな年中法要・行事

1月1日	初参り・初鐘の集い 【修正会】
1月15日	富山別院開基厳如上人御忌法要
3月	春季彼岸会 ※春分の日を中日とし、前後3日間
7月29日 ~31日	暁天講座
8月1日	戦死・戦災死者追弔法要兼申経法要 「八・一法要」
9月	秋季彼岸会 ※秋分の日を中日とし、前後3日間
10月6日 ~8日	富山別院報恩講
11月27日 ~28日	宗祖親鸞聖人御正忌法要「ご満さん」



【交通/アクセス】
JR線「富山駅」南口より
徒歩 15分
車 5分

